

よ 読んでみない？



～あたらしくはいった本～



えほん

『たぬきのひみつ』 加藤休ミノサク 文溪堂

「だれにも いっちゃんいけないよ。ぼくのおへそは たこやき
なんだよ」たぬきのひみつを きいて、りすたちも つぎつぎに
「わたしだって……」と じぶんのひみつを はなしだします？！



『みなとまちから』 nakabanノ作 植田真ノ絵

『とおいまちのこと』 植田真ノ作 nakabanノ絵 佼成出版社

ながいたびが おわって みなとにいる ぼくは ぎってを いちまい はって
ゆうびんを だしました。ことりが それを とどけます。しずかな あめのひの
おはなしです。 ★ふたつの えほんは つながっています。あわせて よんでね。



ものがたり

『ぼくちの海賊トレジャ』 柏葉幸子ノ作 野見山響子ノ絵 偕成社

ぼくちの屋根に 帆船がおちてきた！ 乗っていたのは海賊の
トレジャ!! 「この世の果てにある青くて四角でうたうもの」をさがしに
やってきたっていう。でも、みんなにはトレジャが見えないみたい。



『ふしぎ町のふしぎレストラン 3つのメニューのひみつ』

三田村信行ノ作 あさくらまやノ絵 あかね書房

まよなかにだけひらくレストラン「ふしぎ亭」は、らいおんシェフと
ひつじママのお店です。メニューはまっ白で、なにもかかれていません。
「どんな料理でもつくりまします」という、レストランのひみつとは……？



『めぐみの森』 藤原幸一ノしゃしん・ぶん 新日本出版社

むかしの人は、森から食べ物や薬になる植物をとってくらしていました。
動物たちが食べるものをよく見て、役に立つものを教えてもらってきたのです。
今でも地球のいくつかの場所では、そうやってくらしている人たちがいます。



えいげんじとしょうかん えほんであそぼ！

まちのおしごと やってみよう

としょうかんのなかに さかなやさん、たべものや
さんなどが かいてん！ おみせのひとに なったり、
おきやくさんに なったりして あそぼう♪

きんぎよはどこ？



ことしも きんぎよが にげだした！
としょうかんのなかの どこかに かくれてるよ。
たんていになって きんぎよを みつけよう！